

ゴム印面の作成マニュアル

ゴム印面の作成

■ LaserMarkingSystem drawingオブジェクトの設定例



スキヤニングエリア設定

オフセットX 3.000
オフセットY 3.000
横幅 彫刻面の横幅
縦幅 彫刻面の縦幅
数値設定の変更で移動する チェック外す
アウトライン 四角形
プロッタの位置 左上

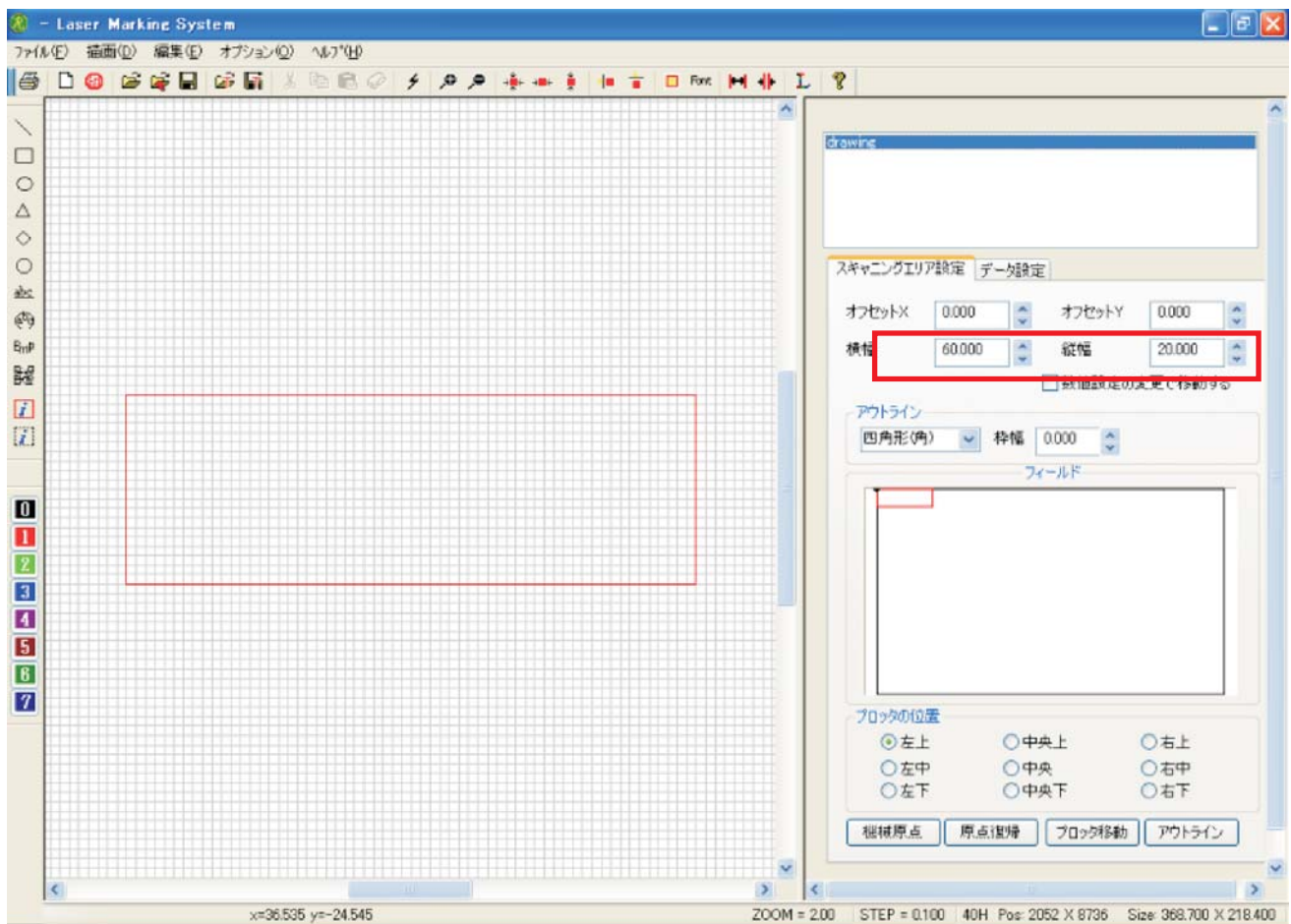


データ設定

編集エリア 200.000
グリッド 1.000
スケールX 1.000
スケールY 1.000
解像度 40
走査間隔 0.025
スピード 11
彫刻角度 0
出力のスタイル スキヤニング
スキヤニングのスタイル 凸彫刻
スキヤニング方向 水平方向

■ 彫刻エリアの設定

彫刻するエリア(ゴムの大きさ)を設定します。
「スキャニングエリア設定」の「横幅」「縦幅」にゴムの大きさをmmで設定します。
数値の変化に伴い、キャンパスに描かれた赤い枠のサイズが変化します。
この赤い枠が彫刻されるエリアになります。
例：横幅60mm×縦幅20mm



■ 文字の入力

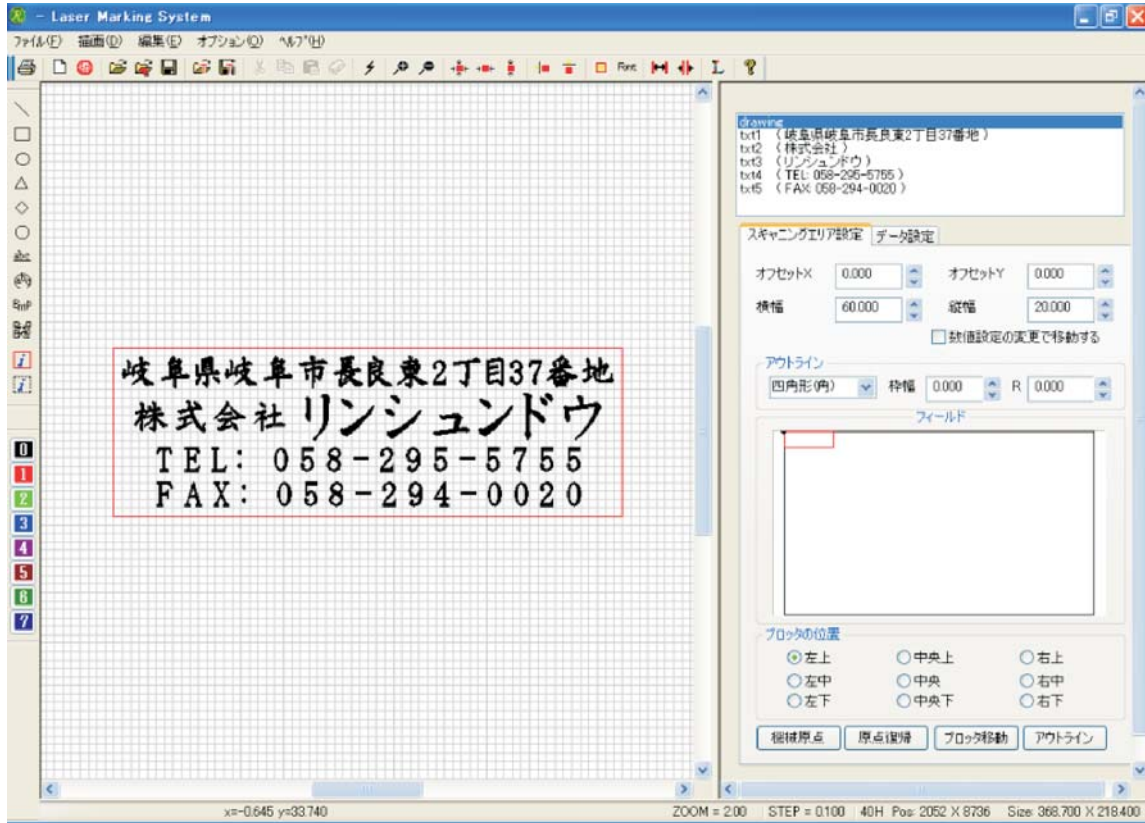
キャンパスに描かれた赤い枠の中に彫刻する文字を配置します。

例：岐阜県岐阜市長良東2丁目37番地

株式会社 リンシュンドウ

TEL：058-295-5755

FAX：058-294-0020

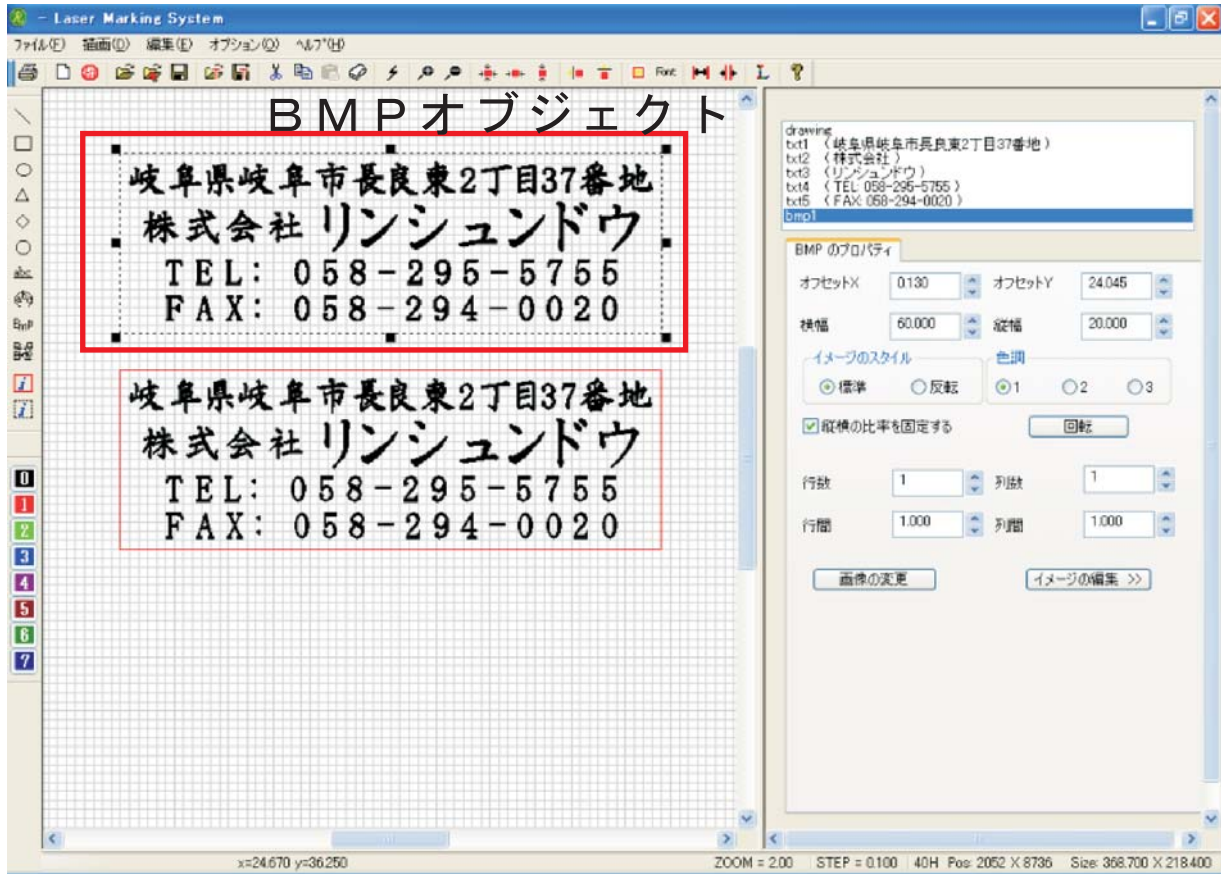


注意

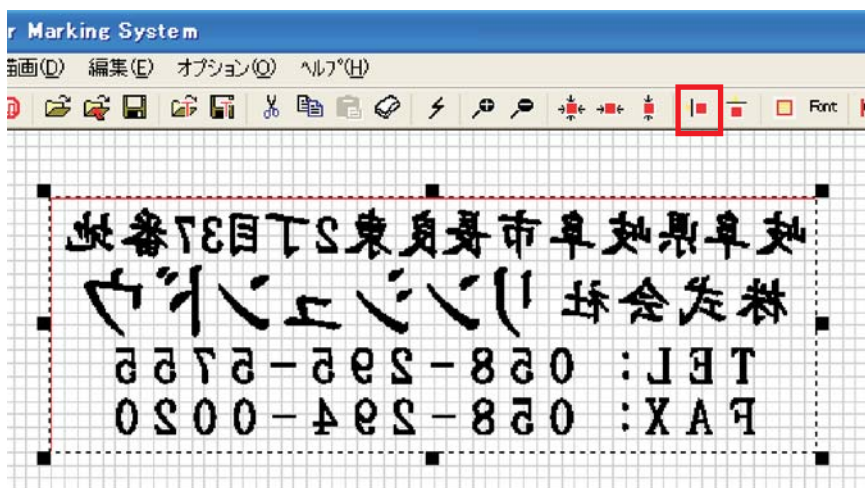
1. LaserMarkingSystem取扱説明書もご参照ください。
2. フォントが細く、彫刻した際に線が切れてしまう場合は、単一文字のプロパティにて線幅の値をそれぞれ線幅X 0.025、線幅Y 0.05程度に設定してください。

■ スキャニングエリアのイメージ化

データ作成が完了したら、スキャニングエリアのイメージ化を行います。
「描画」の「スキャニングエリアをイメージ化」をクリックすると、スキャニングエリアがBMPファイルに変換されます。
BMPは作成したデータと重なるように作成されます。
Txtオブジェクトをすべて削除し、bmpオブジェクトを残し、スキャニングエリア中央に配置します。



BMPオブジェクトを選択した状態で「ミラーX」アイコンをクリックし、データを反転させます。



■ 出力の調整

レーザー彫刻機の「テスト」ボタンを押しながら、「パワー調整つまみ」を回し、電流計がおよそ4.5mAをさす程度に調整します。

注意

レーザー管を傷めないために、冷却水を循環させた状態で行ってください。

■ ゴム板の設置

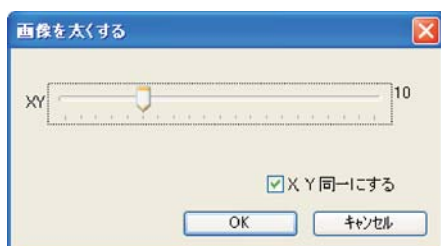
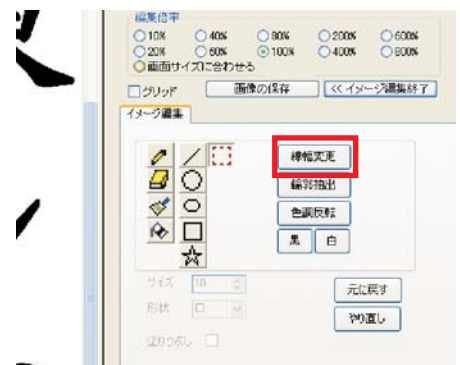
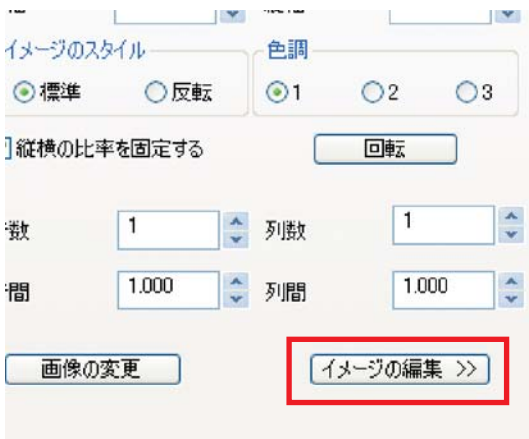
ゴム板をスキャニングエリアのサイズに切断し、作業台に固定するために、裏側に両面テープ等を貼ります。
L型定規のゼロ点にゴム板の左上を合わせて貼り付け、プロテクトカバーを閉じます。

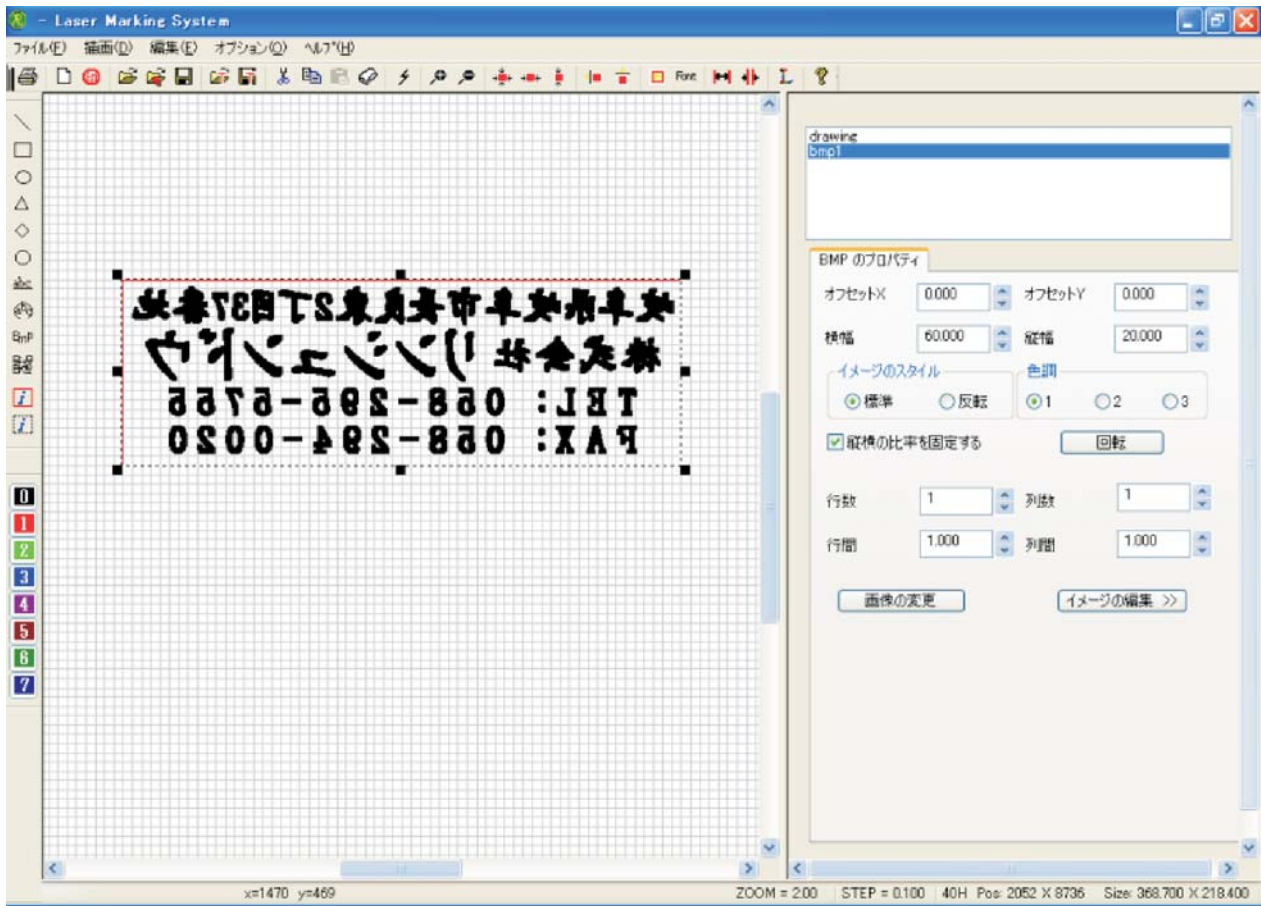
■ 彫刻開始

LaserMarkingSystemの彫刻開始ボタンをクリックし、彫刻を開始します。
彫刻を途中で中断する場合は「中止」ボタンをクリックします。

■ 2回目の彫刻

ショルダーを付けるために、もう一度彫刻します。
BMPオブジェクトを選択した状態で「BMPプロパティ」の「イメージの編集」をクリックし、ペイント画面に切り替えます。
「線幅の変更」をクリックし、XYを「12」に設定し、「OK」をクリックします。
「イメージ編集終了」をクリックし、ペイントから抜け出します。





■ レーザー出力の調整

Drawingオブジェクトを選択し、スキヤニングエリア設定の「機械原点」をクリックし、機械原点にプロッタを移動させます。
テストボタンを押しながら、パワー調整つまみを回し、電流計がおおよそ15mAをさす程度に出力を調整します。

■ 2回目の彫刻開始

LaserMarkingSystemの彫刻開始ボタンをクリックすると、彫刻が開始されます。
彫刻が終了したら、プロテクトカバーを開け、ゴム板を取り出します。

■ 書体別設定例

書体により、線の太さや、文字サイズが異なります。
線が細い書体はレーザー彫刻した場合に、線が切れてしまうこともあります。
綺麗にゴム印を作ることができる設定例は下記の通りです。

書体	フォント	線幅X	線幅Y	備考
楷書体	AGENDA人名正楷書体L1	0.025	0.05	英数字が明朝体と同じ
行書体	HG行書体	0	0	他の書体より小さめ
明朝体	MS明朝	0.025	0.1	横線が細く切れやすい
角ゴシック	MSゴシック	0	0	半角英数が少し上に
丸ゴシック	HG丸ゴシックM-PRO	0.025	0.05	他の書体より大きめ
古印体	AR古印体B	0	0	
ポップ体	Hg創英角ポップ体	0	0	小さい文字はつぶれる
流隸体	DF流隸体W5	0.025	0.025	若干小さい
瘦金体	DF瘦金体W3	0太字	0太字	やや小さい
印相体	白舟印相体	0	0	半角英数が出ない
篆書体	TT-JTC淡斎篆書「吟」	0太字	0太字	
隸書体	AR隸書体M	0.025	0.025	正体で横長になる